

6月中旬以降に収穫をむかえる品種の生育状況（2021.5.31現在）

◇佐藤錦【中生品種：6月中旬～収穫】



肥大果は少数ですが、その生育状況は良好です。

晩霜の発生により未発達の実が多く、収穫量は例年比5割減となる見込みです。

◇南陽【晩生品種：7月上旬～収穫】



晩霜の発生により、ほとんどの花が被害を受け結実が見られません。

当初は収穫量例年比9割減と見込んでおりましたが、下方修正せざるを得ない状況です。

画像の南陽のほか、紅秀峰、大将錦、ナポレオンなど晩生品種すべてにおいて収穫は難しい状況です。

※さくらんぼ狩り開園期間は、7月11日までを予定しておりますが、結実果の状況によっては閉園が早まる可能性がございます。その際、当園ブログにてお知らせいたします。